

記入例 婚姻関係にない日本人父と外国人母の子で胎児認知した場合

(※出生前に胎児認知をしていない場合、出生届の提出はできません)

出生届

受理 令和 年 月 日			
第		号	
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票
附票	住民票	通知	



※右の出生証明書は記入不要

届出の日を記入
郵送による届出の場合、郵送した日を記入

令和 7 年 1 月 25 日 届出

在バルセロナ日本国 大使 殿
(総領事)

病院の住所のみ
病院名不要

本籍地はダッシュ
(一) を使わず戸籍
どおりに記入
× 霞ヶ関2-2-1
○ 霞ヶ関2丁目2番地1

外国人母が届出人
となる

(1)	子の氏名	(フリガナ) ガイム 氏 名 外務 マリア	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input type="checkbox"/> 男) <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出でない子 (長 <input checked="" type="checkbox"/> 女)
		生まれたとき	令和 6 年 12 月 30 日	<input type="checkbox"/> 午前 8 時 20 分 <input checked="" type="checkbox"/> 午後
(2)	生まれたところ	スペイン国カタルーニャ州バルセロナ県バルセロナ市ボナノバ通り63番		
(3)	住所	スペイン国カタルーニャ州バルセロナ県バルセロナ市ディアゴナル通り640番2階D号		
(4)	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 外務 一郎	母 ロペス ブジョール モンセラット	
		昭和 63 年 9 月 1 日 (満 37 歳)	1988 年 2 月 9 日 (満 36 歳)	
(5)	本籍及び国籍	東京都千代田区霞が関2丁目2	番地 番 1	
(6)	同居を始めたとき	筆頭者の氏名 外務 太郎	父の国籍 日本国	母の国籍 スペイン国
(7)	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	平成 27 年 1 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)		
(8)	父母の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)		
(9)	その他	父の職業	母の職業	署名 日本国籍を留保する <i>Montserrat L</i> 印 (※押印は任意) ロペス ブジョール モンセラット
		子の出生登録証明書を添付する。 証明書は電子申請により取得。 令和〇年〇月〇日胎児認知届出済。 子の氏は「外務」を称し新戸籍を下記に編成する。 東京都千代田区霞が関2丁目2番地1		
届出人	<input type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
	住所	スペイン国カタルーニャ州バルセロナ県バルセロナ市ディアゴナル通り640番2階D号		
	本籍	スペイン国	番地 番	筆頭者の氏名
		署名 (※押印は任意) <i>Montserrat L</i> 印	1988 年 2 月 9 日生	

外国人母の直筆署名及び
氏名(姓+名)を記入

外国人母の直筆署名及び
氏名(姓+名)を記入

事件簿番号 (届出人の連絡先及び電話番号 +34 93-280-3433)